

ほほえみ

がん
特集 56

がん治療における【口腔ケア】の必要性

歯科口腔外科 助教 山川 樹

最新医療を知ろう

マスクと新型コロナウイルスと熱中症

総合診療科 教授 小林 大輝

- 職場探訪 - 泌尿器科編 -
- トピックス
 - ・ 患者様よりご寄贈頂きました
 - ・ 卒後臨床研修の第三者評価を受審して
 - ・ インターンシップ参加者募集
 - ・ 新入職員紹介
 - ・ 茨城県危険物安全協会連合会会長
安全功労賞 受賞報告
- 医療連携紹介
- 市民公開講座のご案内



東京医科大学茨城医療センター

<http://ksm.tokyo-med.ac.jp/>

発行日：2022年7月1日

発行人：病院長 福井 次矢

発行所：東京医科大学茨城医療センター

〒300-0395 茨城県稲敷郡阿見町中央3-20-1 TEL029-887-1161 (代)



がん治療における【口腔ケア】の必要性



歯科口腔外科 助教
山川 樹
専門分野 口腔外科学
日本口腔外科学会 認定医

はじめに

みなさんは「口腔ケア」についてどのように考えていますでしょうか？

口腔ケアはただ単に口の中をきれいに保つことだけではありません。歯や口腔内疾患を予防し、口腔機能を維持することで、さらに全身状態の改善と全身疾患の治療・予防を図ることを目的にしています。

がん治療中の口腔内トラブル

現代のがん治療は日々進歩を続けており、重要なことは治療効果に加えて、より安全で苦痛を和らげることです。

治療中、治療後の患者さんの生活の質を可能な限り維持す

ることが必要になります。

しかし、がん治療中の多くの患者さんは免疫力が低下する等、口腔内トラブルが発生します。

がん治療における口腔内トラブルは以下に挙げられます。

①誤嚥性肺炎

- ・手術の侵襲や術後における反応の低下や飲み込みや咳き込みの機能低下に伴い、口腔内の唾液が肺に垂れ込むことで肺炎になり生じます。
- ・全身麻酔手術の際には、気管挿管といって口の中にチューブを入れて呼吸管理します。
- ・挿管チューブに菌垢を染める液を付けたところ、チューブの先が紫色に染め出されてい

ます。多くの細菌が気管に垂れ込んでいることがわかります。(図1)

- ・人工呼吸器管理が長期化すると、人工呼吸器関連肺炎と呼ばれ、人工呼吸器の期間が長くなるほど、肺炎の発生頻度が上昇します。

②口腔粘膜炎

- ・抗がん剤治療や口腔内への放射線治療により口腔内の粘膜が赤くただれたり、口内炎や潰瘍を生じます。重症化すると、痛くて食事摂取が困難になる場合があります。(図2左上)
- ・口腔粘膜炎は抗がん剤治療患者さんの40%、骨髄移植治

療患者さんの75%、頭頸部がんの放射線治療患者さんの100%で生じます。

③口腔乾燥

- ・抗がん剤や放射線治療の影響で、唾液の分泌量が低下して、口の中が乾燥したり、ネバネバするような症状が出現します。(図2左下)

④口腔カンジダ症

- ・免疫力が低下や口腔内の清掃状態が悪くなると、口腔内に白い苔のようなものが付着します。ピリピリしたり、味覚異常が特徴です。(図2右上)

⑤薬剤性および放射線性骨髄炎・顎骨壊死

- ・がんが骨に転移した際に使用する治療薬(ランマークやゾメタ)を使用や放射線が顎骨に照射されることにより、口腔内の顎骨が露出して、感染し骨髄炎や顎骨壊死になることがあります。(図2右下)
- ・症状として顎が腫れ、膿が出

たり、痛み等が起こります。

- ・顎骨壊死は発症すると進行を止めることが困難で、予防が重要となります。
- ・この治療薬を使用後に拔牙すると、顎骨骨髄炎や顎骨壊死に至ります。拔牙が必要な歯がある場合には、**薬剤投与前に拔牙が必要**になります。

⑥気管挿管や人工呼吸器管理における口腔内の損傷

- ・気管挿管の際に歯や口腔内の粘膜を損傷の可能性や揺れて
- いる歯がある場合には、歯が抜けてしまうことがあります。
- ・手術前に歯の固定や歯を保護するためのマウスピースの作成やあまりにも揺れている歯は拔牙します。

口腔ケアとは！

がん治療を行う上で、口腔管理がより質の高いがん治療を提供するために重要となります。

平成24年より診療報酬改定によりがん患者のがん治療における誤嚥性肺炎等の予防の軽

減を目的として口腔機能の管理する周術期機能管理(口腔ケア)が新設されました。

実際に口腔ケアが介入することで、肺炎の発生件数の減少、口腔内トラブルの減少、がん治療における入院期間の短縮の効果が期待されます。(図3,4)

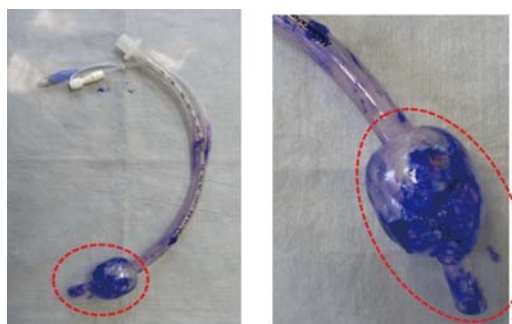
当院では、口腔ケアチームを2022年6月より立ち上げ、様々な職種と連携して、病院全体としてさらに口腔ケアに力を入れることになりました。

歯科口腔外科では、口腔ケアとしてがん治療前に画像検査や歯周検査等で口腔内チェックし、口腔内の清掃や動揺歯の固定や拔牙、入れ歯の調整等を行っています。

また、手術直後で動けない場合は、入院されている部屋まで回診で口腔ケアを実施しています。

何かご相談等ありましたら、口腔外科外来までお尋ねください。

図1 全身麻酔の際、気管内に挿管されたチューブに付着した菌垢

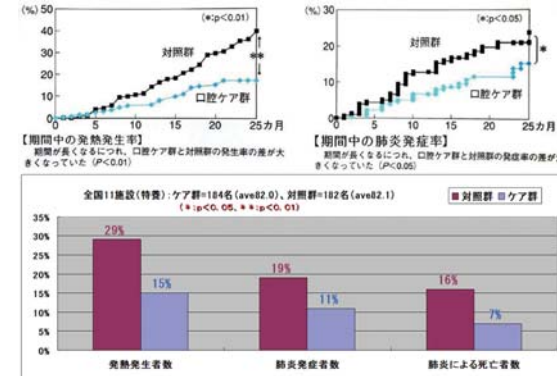


「食道がん手術患者における術前口腔ケアの有用性」
東京歯科大学 市川総合病院 集中治療室 井村久美子 川畑和彦
東京歯科大学 市川総合病院 歯科・口腔外科 西久保周一 渡邊裕 外木守雄 山根源之
東京医療保健大学看護学科 芹田晃道 より

図2 がん治療における口腔内トラブル

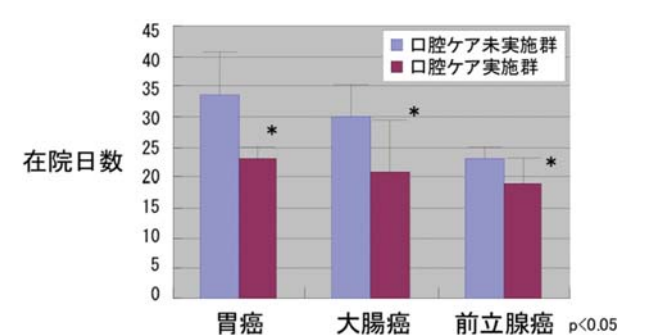


図3 口腔ケアの効果1 誤嚥性肺炎の予防



米山 武義「要介護高齢者に対する口腔衛生の誤嚥性肺炎予防に関する研究」日本歯科医学第20巻 2001年

図4 口腔ケアの効果2 口腔ケアによる在院日数の減少



大西 徹郎「周術期における口腔ケアの有効性についての検討」病院しか介護研究会第7回総会・学術講演会 2004年



マスクと新型コロナ ウイルスと熱中症



総合診療科 教授
小林 大輝

日本内科学会 認定内科医、総合内科専門医
日本病院総合診療医学会 病院総合診療医
日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定医

2019年に新型コロナウイルス感染症が初めて報告されてから、私たちの生活様式は劇的に変わってきています。中でも、外出中にマスクをすることはエチケットであり、自分自身を守る手段となっていると思います。我が国は世界で最も高いマスク着用率をほこり、88%の方がマスクを着用していると言われています(日本リサーチセンター2021年12月調査)。特に高齢者や基礎疾患を持つ方はマスク着用をしっかりとっているかと思いますが、このコラムでは新型コロナウイルス感染予防でのマスクのことを綴ります。

新型コロナウイルス感染の予防にはマスク着用が効果的とされていますが、中でも不織布マスクが最も優れているとされます。見た目が良い、繰り返し使えるという理由でウレタンマスクや布マスクを好まれる方もいらっしゃいますが、これらは感染予防率が低いことがわかっています(Ann

Intern Med. 2020;173(6):489.)。マスクは必ず不織布マスクを使用し、以下のことに注意しましょう。まず、鼻と口をしっかりと覆いましょう。また、コロナウイルスは粘膜に存在するため、首から上の目・鼻・口は触らないように意識しましょう。触ったら必ず手洗いか、アルコールで消毒しましょう。マスクは使いまわしをせず、汚れたら、または毎日新しいものに取り換えましょう。家の中でも安全とは言いきれませんが、可能であればマスクをつけ、食事は黙食を心がけましょう(米国疾病対策予防センター)。

マスク着用は重要ですが、これからの季節は熱中症も増えます。マスクを着用することで、特に高齢者の方は熱中症になりやすいと言われています。しかし、皆さんは熱中症のことも十分考えて行動していらっしゃるようで、新型コロナウイルス流行後でも高齢者の熱中症はあまり増えていないと報告されています(Acute

Med Surg. 2022 Jan-Dec; 9(1): e731.)。しかし、油断は禁物です。以下のことに是非気を付けてください。マスクを着用する場合には、強い負荷がある作業や運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心がけましょう。また、周囲の人との距離を十分にとれる場所で、マスクを一時的にはずして休憩することも必要です。外出時は暑い日や時間帯を避け、涼しい服装を心がけましょう(厚生労働省)。

まとめますと、新型コロナウイルス感染症の予防には不織布マスクを正しくつけましょう。家の中でも油断せずしっかりと対策しましょう。マスクを着けてても、正しく対策すれば熱中症は予防できます。夏だからと言ってマスクを着けないことは、感染を招きます。その分、こまめな水分補給をして、炎天下や運動は控えましょう。これからの暑い夏と、続くコロナ禍をしっかりと対策して乗り切りましょう。



職場探訪



泌尿器科 のご紹介

大学病院と地域それぞれの特性を生かした 魅力ある泌尿器科へ

当科は教授青柳貞一郎ほか黒田功准教授、鴨田直弘助教、後期研修医村上弘吉医師の4名で茨城県南地区の主要な各種泌尿器疾患を診療しています。

令和3年度の手術実績は腎腫瘍18件、膀胱癌53件、経尿道的結石破碎45件、前立腺肥大症手術19件などロボット手術以外の多くの開腹手術や内視鏡手術を行っています。昨年からは早期前立腺癌に対して黒田准教授を中心に小線源療法を開始し、既に43件の小線源治療を施行、年間症例数は全国ベスト16に入っています。また進行前立腺癌例には全国に先駆けて早

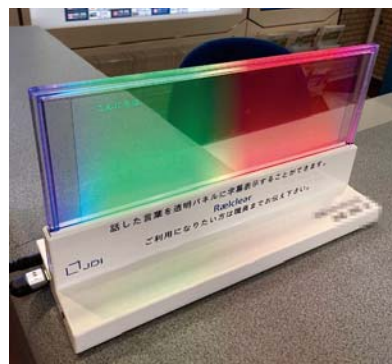
期化学療法治療を導入し、治療結果は国際学会などでも発表しています。

当医療圏は高齢者が多いことから、結石性腎盂腎炎や脳血管疾患に伴う排尿障害など高齢者特有の疾患も多く、また内科的合併症を持つ患者さんが多いため多彩な病態を持つ泌尿器科疾患を診療しています。これからも大学病院と地域のそれぞれの特性を生かした魅力ある泌尿器科を目指していきたいと思っています。



患者様よりご寄贈頂きました

当院外来患者様(匿名希望)より、透明ディスプレイ「レルクリア*」を寄贈して頂き令和4年4月より院内に設置することが出来ました。場所は正面玄関、総合相談受付に設置し活用させて頂いております。「レルクリア」は多くの患者様の円滑なコミュニケーションの向上に貢献することと思います。このご厚意に心から感謝の意を表します。



「レルクリア*」
話者の音声を自動でテキスト変換し、相手との間に設置した透明ディスプレイに字幕をリアルタイム表示する聴覚障がい者向けシステム。

卒後臨床研修の第三者評価を受審して

当院は厚生労働省認定の基幹型臨床研修病院として若手医師(研修医)の育成に力を入れています。今回、当院の臨床研修病院としての研修医を育成するための施設・設備の状況、臨床研修プログラムの機能及び臨床研修指導医の指導方略、研修プログラム責任者の活動などを評価するために、第3者評価機関であるNPO法人卒後臨床研修評価機構による評価調査を受審いたしました。実に評価項目は88項目に及び、事前に書類を提出して行われる書面調査、サーベイヤー数名が実際に病院を訪問して、研修医へのインタビュー、指導医へ指導内容のヒヤリング、研修内容の評価判定、施設調査などを行う訪問調査によって、臨床研修病院として一定水準を満たしているかを細かく審査して頂きました。当院は「認定4年」(4年毎の更新調査を行うこと)の評価結果となり、臨床研修病院としての施設の概要や研修設備の状況、研修内容、臨床研修プログラムおよび活動等が、一定水準を満たしていることが認定されました。評価結果としては非



常に良い結果となりましたが、今後もこの「認定4年」評価に慢心することなく、厚生労働省指定の「基幹型臨床研修病院」として、日本の未来を担う医師の育成に力を注いでいく所存です。



インターンシップ参加者募集

看護学生さん！インターンシップに参加してみませんか？
実習とは違う雰囲気を知るチャンスです！

【開催日】 R4年7月29日(金)・8月4日(木)・8月19日(金)・8月25日(木)・9月1日(木)
【時 間】 9:00~15:30
【場 所】 東京医科大学茨城医療センター隣 医療・福祉研究センター
【申し込み方法】 当センター看護部までご連絡下さい。



新入職員紹介

はじめまして。今年度より東京医科大学茨城医療センター放射線部に入職しました、診療放射線技師の早川莉菜と申します。

つい先日まで学生として机に向かって勉強する日々でしたが、実際に患者さんと接する医療現場で一社会人として働き始めて約一ヶ月が経ちました。最初の頃は何もできず、ただ同僚職員の業務を見て教わるばかりでしたが、少しずつできることが増えてきたことを実感しています。放射線部では新人ではありますが、他の職員や患者さんからは一人の診療放射線技師として見られている事を常に意識しながら業務に臨みたいと思います。また、様々な業務を学びながらも、なぜ診療放射線技師を目指したのか、なぜこの病院で働くことを決めたのか、といった初心を忘れることなく成長していきたいと思っています。

私の理想とする医療従事者像は、同僚から信頼される、患者さんから感謝される、この2点に沿った人物です。この理想に近づけるように日々精進して参ります。よろしくお願いいたします。



今年度より東京医科大学茨城医療センター放射線部に入職しました診療放射線技師の高田健慎と申します。

私は幼い頃から病院に通うことが多く、検査をたくさん受けてきました。その際検査に対して不安や緊張がありました。しかし、笑顔で対応していただいた技師のおかげで不安や緊張が軽減され安心して検査を受けることができました。私も自分自身の笑顔で患者さんに安心して検査を受けていただけるような存在になりたいと思い診療放射線技師を目指しました。

診療放射線技師として働き始めて3カ月経ちました。少しずつ行える業務が増え、やっとスタート地点に立てるようになりました。上手く行かないこともあります。先輩方に指導を受けながら日々業務に励んでおります。練習を重ね技術を向上させ、医師が読影しやすい画像を撮影してまいります。よろしくお願いいたします。



茨城県危険物安全協会連合会会長安全功労賞 受賞報告

2022年6月23日(木)茨城県大洗町で開催されました、令和4年度茨城県危険物安全大会(主催：茨城県、公益社団法人茨城県危険物安全協会連合会)において、連合会より安全功労賞(団体)を受賞致しましたので、報告いたします。

本大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、3年ぶりとなりました。茨城県からは小野寺副知事が出席され感染予防対策を実施しながら、多くの参加者で開催されました。

当院は稲敷地方危険物安全協会阿見支部に所属し、日頃より危険物の安全な貯蔵、取扱い、自

主保安体制の確立を目指し、災害の未然防止、予防に努めたことが評価されこの度、稲敷地方危険物安全協会の推薦により安全功労賞を受賞することが出来ました。今後も、危険物の取扱いに十分に注意し、対応していきたいと思っています。





医療連携紹介

当院との医療連携登録医療機関を紹介するコーナーです。
第65回目は、小児科 塚原医院(土浦市)をご紹介します。

小児科 塚原医院

小児科

院長

つかはら みつあき
塚原 充秋



副院長

つかはら ひさゆき
塚原 央之



当院は初代院長が地域に根ざした小児科医院として土浦市桜町3丁目に1947年に開院し、開業75年目になります。2018年に駐車場にしていた隣地に医院を新築し、院長の塚原充秋と副院長の塚原央之の2人の医師で診療しております。

当院では小児科全般の診療を行っております。とくに、アトピー性皮膚炎、便秘症、夜尿症、気管支喘息などのお子さんがやや多く来院されている印象です。

受診後の親御さんがご帰宅してからでも安心してお子さまの看護にあたるように、患者さんのお話に十分耳を傾けること、説明を十分に行うことなど、基本的なことを丁寧に行うことをスタッフ全員で心がけております。

東京医科大学茨城医療センター様には、アトピー性皮膚炎の難治例の患者さんを皮膚科にご紹介させていただくなど、大変お世話になっております。また、小児科の先生方にはもちろん、親御さんのご病気のことで内科系の先生方にも大変お世話になっております。

地域の医療に貢献できるよう、東京医科大学茨城医療センター様と連携をしっかりと行いながら診療してまいります。これからもよろしくお願い申し上げます。

土浦市桜町3丁目2-7

TEL 029-821-0404
FAX 029-824-9889



診療時間

*当院はすべて予約制です
9:00～12:00
(*11:30までに来院ください)
15:00～17:30
乳幼児健診・予防接種
14:30～15:00

休診日

水曜午後、土曜午後、日曜・祝日

市民公開講座のご案内

今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、オンライン開催といたします

第83回

「在宅療養のコツ」

～ケアマネジャー・訪問看護を活用して

暮らしにくさを整えましょう～

講師：訪問看護ステーション 富川聡美、長壁俊生

○視聴可能期間 8月1日(月)～31日(水)

この期間は何回でもご視聴になれます

○視聴方法

その1：当センターWebサイトから

その2：You Tubeのトップページから

「東京医科大学茨城医療センター」で検索

その3：右のQRコードから



第83回 市民公開講座 オンライン
※今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、オンライン開催といたします。

「在宅療養のコツ」

～ケアマネジャー・訪問看護を活用して
暮らしにくさを整えましょう～

東京医科大学茨城医療センター
訪問看護ステーション 富川聡美、長壁俊生



視聴可能期間 8月1日(月)～8月31日(水)

※この期間は何回でも下記の方法でご視聴になれます。

視聴方法

その1：東京医科大学茨城医療センターのWebサイトから
その2：You Tubeのトップページから
「東京医科大学茨城医療センター」で検索
その3：右下のQRコードから

主催：東京医科大学茨城医療センター
企画委員会
<事務局>
総務課
〒300-8671-1161 (内線 7991、7992)

共催：東京医科大学
東京医科
東京医科大学
茨城医療センター
医師会

